



日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2021.3.25 No.404

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

## 杉並区議会第一回定例会で議決

# コロナ禍なのに国保料値上げ強行

### ■国保料値上げ条例(議案第28号)に対する各会派の賛否

会派 (所属議員数)	自民 (15)	公明 (7)	共産 (6)	立民 (5)	平和 (4)	無維 (4)	共生 (1)	杉わ (1)	正理 (1)	杉耕 (1)	無 (1)	美杉 (1)	革新 (1)
賛否	○	○	×	○	○	○	○	欠	欠	○	×	○	×

※会派の正式名称は次の通り。自民/杉並区議会自由民主党、公明/杉並区議会公明党、共産/日本共産党杉並区議団、立民/立憲民主党杉並区議団、平和/いのち・平和クラブ、無維/自民・無所属・維新クラブ、共生/共に生きる杉並、杉わ/杉並わくわく会議、正理/正理の会、杉耕/杉並を耕す会、無/無所属、美杉/美しい杉並、革新/都政を革新する会)

2月9日から始まった杉並区議会・第1回定例会が3月12日に閉会しました。本定例会では2021年度の国民健康保険料の値上げ議案が区長より提案されおり、区長与党の賛成多数で可決されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の長期化で、国保加入世帯は、失業や収入の激減など深刻な事態に追い込まれています。

予特質疑で明らかに

国保料据え置きは可能

この間、党区議団は、来年度の国保料値上げを実施しないことを求めてきました。

一方、区長から提案された保険料案は、1人あたり年間3716円値上げするもので、世帯の人数に応じて課せられる均等割額は、介護分も含めると19年連続の値上げとなります(右下)。

予算特別委員会の私の質疑では、一般会計から国保会計への繰入金を約8千万円余増額すれば、少なくとも来年度の保険料を据え置きできることが明らかとなりました。

(週刊ニュース402号に詳細)

## 区長に値上げ中止を求めるも オール与党で値上げ強行...

党区議団は、採決前の討論で、コロナ禍での保険料値上げの問題点や多額の繰り入れを行わずとも保険料を据え置けることを主張し、少なくとも来年度の保険料値上げを中止することを求めました。しかし、採決の結果、自民、公明、立民、いのち平和等の区長与党の賛成多数で値上げが強行されました。

コロナ禍であるのにも関わらず、区長の区民負担押し付けに追随する杉並区議会オール与党の責任が厳しく問われます。国政では野党の立場の会派が地方議会では異なる態度を取っていることも重大な問題です。

引き続き、保険料引き下げに向けて論戦に取り組みます。

### ■国保料の均等割額(介護分含む)の推移

年度	2002年度	2020年度	2021年度
均等割額	35,100円	68,400円	69,000円

#### ◆19年連続の値上げ

#### ◆19年間で3万3,900円、1.97倍の負担増

※国民健康保険料の金額は、世帯所得によって金額が決まる所得割額と、世帯人数によって保険料が決まる均等割額の合算です。均等割額は収入のない子どもにまで大人同様の保険料を課すため、福祉と逆行する「人頭税」と同様だとの批判が上がっています。

### ■国保料の推移

年収400万円・4人世帯(40代夫婦と子ども2人)

年度	2010年度	2020年度	2021年度
保険料	246,313円	502,591円	515,542円

#### ◆昨年度比で1万2,951円の値上げ

#### ◆11年間で26万9,229円、2倍以上の負担増

# アイヌ民族を貶める 民族差別発言は許されない

## またもや佐々木議員が民族差別発言

3月3日の予算委員会で、佐々木千夏議員（正理の会）が、またもや民族を差別する重大な発言を行いました。佐々木議員は杉並区議会予算特別委員会の質疑にも関係の無い発言を繰り返して「日本にはアイヌ差別や虐殺の歴史がなく、鎌倉時代に日本に渡来した人々であり、先住民ではないにもかかわらず、アイヌ新法に3百億円も投じられております。」とアイヌ民族を冒涇する事実無根の発言を行いました。

発言の直後に、議長から発言の一部撤回を求められ、一旦は撤回を認めたものの、その後「表現の自由」を口実に撤回を拒否。10日の意見開陳でも同様の発言を行いました。

「日本にはアイヌ差別や虐殺の歴史がない」と差別の事実を否定すること自体がヘイトスピーチです。ヘイトスピーチを「表現の自由」とするヘイト団体の抗弁は、この間の京都朝鮮学校や大阪のヘイト裁判で認められず、人種差別撤廃条約の趣旨に反する民族差別として、いずれもヘイト団体に損害賠償が認められています。

## アイヌ新法踏みにじる暴言 区議会有志で発言撤回を要請

2019年「先住民族」と初めて明記した「アイヌ新法」が制定されました。「アイヌ文化振興法」に代わり、差別の禁止を定め、観光や産業の振興を支援する新たな交付金制度の創設等が盛り込まれました。参議院国土交通委員会では「近代化の過程で多くのアイヌの人々が苦難を受けたという歴史事実を厳粛に受け止める」こと等を盛り込む付帯決議が全会一致で採択されています。

佐々木議員の発言は、アイヌ民族の苦難の歴史を否定し、アイヌ新法制定に至るまでの政党の違いを超えた全ての方々の努力を踏みにじるものです。

繰り返される民族差別を煽る議会での発言を認めることはできません。党区議団6名と区議有志11名は、佐々木議員に対し、発言に抗議し撤回を求める要請を行いました。

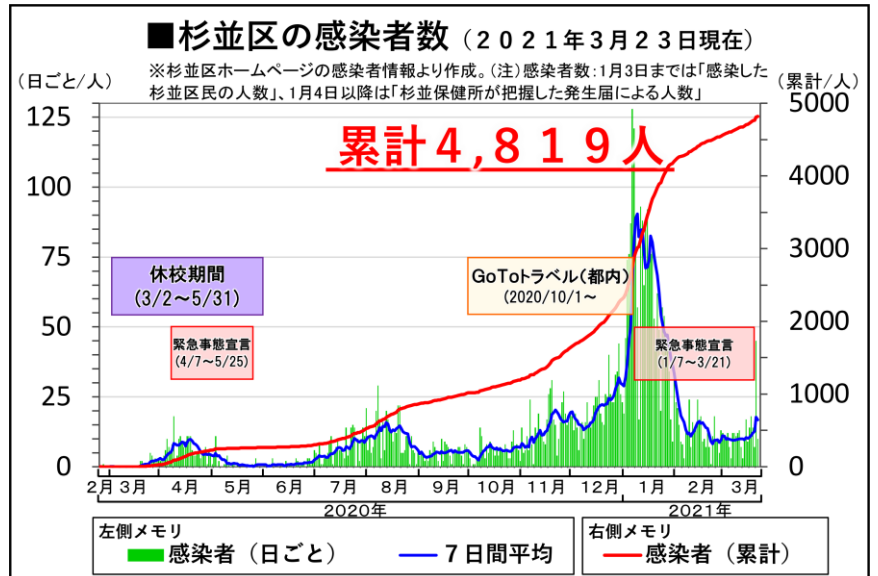
区議会有志の抗議文は党区議団ホームページに掲載しています。

### 今週の一言

#### 来年度もPTA会長に…

小学校は3学期を終え、修了式を迎えました。今年度は、コロナによる休校で、子ども達も、保護者も、学校も、経験したことの無い一年となりました。そのような年度のPTA会長を務めることになり、大変な苦勞もりましたが、保護者のみなさんと協力して、保護者負担軽減のための活動見直し等にも着手することが出来ました。

これで解放されると思いきや、なんと、来年度の創立70周年行事準備のために会長を続投することに…(汗)。もう、乗り掛かった舟と決意し、最後まで頑張ろうと思います。



#### ■杉並区の感染者数について

杉並区の感染者数は、2月末に1週間計61人となって以降、毎週、微増を続けており、3月15日の週には1週間計89人となっています。3月22日(月)には一日の感染者数が45人となりました。